

6月9日北山公園花菖蒲苑開花情報



「酒中花 (⑬)」江戸時代に育成され、栽培されてきた品種。やや垂れた平咲き六英花。花被は白色地に紅色の覆輪が見られます。



「秋の錦 (①③)」肥後系。紅紫地に白色の筋が入る三英花。外花被が極端に大きい花です。



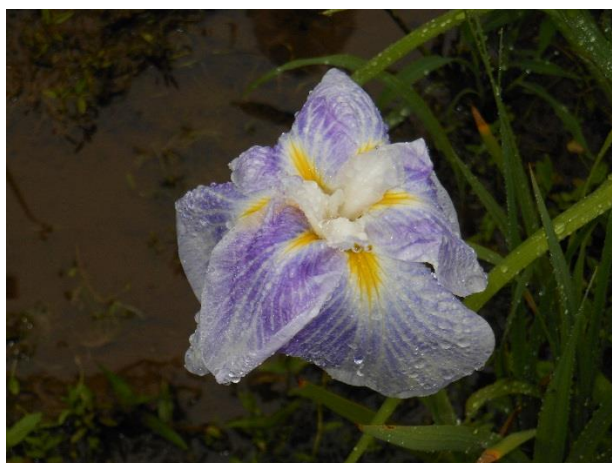
「明石湯 (③)」江戸系



6月9日北山公園花菖蒲苑開花情報



「稚児舞 (①)」



「淀芭蕉 (⑫)」江戸系



「菅生川 (⑫)」江戸系



6月9日北山公園花菖蒲苑開花情報



「火の鳥 (12)」



「東鑑 (12)」江戸系六英花。平咲きで花卉が水平に広がり群れて咲いた姿が美しい。



「五節の舞 (10)」伊勢系、垂れ咲きの三英花。外花被は薄い青紫色で、白地に青い薄い砂子状の絞りが入り、花被は縁部が波打ちます。



6月9日北山公園花菖蒲苑開花情報



「玉洞 (⑩)」肥後系。玉洞は肥後花菖蒲の芯(雌しべ)の基準になったと言われています。



「春の小川 (⑬)」江戸系



「みちのく古種 (⑰)」



6月9日北山公園花菖蒲苑開花情報



「宇曽利山湖（ウソリコ）⑫」

2007年中野渡裕生氏作出花。



「イマキュリートグリッター」

アメリカ系で平咲き六英花。濃く鮮やかな紫に白色の糸覆輪（白い縁取り）があります。



「イの22号(⑰)」江戸系



「武蔵川（⑭）」江戸時代に育成され

た品種。先端部分がやや垂れた平咲きの三英花。外花被は丸弁で大きく、白色の無地です。

6月9日北山公園花菖蒲苑開花情報



「千曲錦 (⑪)」 肥後系



「熊奮迅 (⑭)」 江戸系。平咲きで六英の他に、雄ずいが弁化して多弁（八英）となる場合があります。



「哀愁桜 (④)」

6月9日北山公園花菖蒲苑開花情報



「雨月 (⑤)」



「天晴 (⑥)」 肥後系



「千早城 (⑦)」 肥後系



6月9日北山公園花菖蒲苑開花情報



「さわらび (14)」江戸系



「迦陵頻伽 (かりょうびんが) 14」



参考

「玉川大学農学部教授田淵俊人のホームページ 花菖蒲図鑑」他